



Consuming Textiles Through Their Uses and Reuses

捨るモノも  
また捨るモノ

捨るモノも  
また捨るモノ

国際ワークショップ An International Workshop

## 布の履歴から モノの消費を考える

第1日目 The 1st Day | 2/7 [Tue] 10:00-16:40

第2日目 The 2nd Day | 2/8 [Wed] 10:00-15:40

国立民族学博物館 第4セミナー室  
National Museum of Ethnology, 4th Seminar Room



みんなく  
携帯  
サイト

使用言語 日本語・英語（同時通訳あり） 参加方法 ワークショップ事務局まで  
メールで事前申し込みをしてください。 定員 40名、参加費無料

お問い合わせ 布ワークショップ事務局 (cloth@idc.minpaku.ac.jp)

FAX: 06-6878-7503

URL: [http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/core\\_sekimoto11.html](http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/core_sekimoto11.html)

# 第1日目 The 1st Day | 2/7 [Tue]

- 10:00~10:10 **館長挨拶** 須藤 健一(国立民族学博物館長)  
Welcome Speech: Ken'ichi Sudo (General Director, National Museum of Ethnology)
- 10:10~10:40 **趣旨説明** 関本 照夫・小川 さやか(国立民族学博物館)  
Opening Remarks: Teruo Sekimoto and Sayaka Ogawa (National Museum of Ethnology)

## Session 1 中古衣料流通の歴史 /The History of the Second-hand Circulation of Cloth

- 10:50~11:35 「仕立直し品、古着、ぼろー江戸時代における中古衣料流通の三層システム」 小林 信也・杉浦 未樹(東京国際大学)  
"Remade, Used, and Rags: Three Layered Distribution Systems of Second-hand Cloth in Early Modern Edo"  
/Shinya Kobayashi and Miki Sugiura (Tokyo International University)
- 11:35~12:20 「使い捨て社会への途?—ある近代化する都市での中古品の流通・アントワープ18-19世紀」  
イルジャ・ファン・ダーメ(アントワープ大学)  
"Towards a Throw-away Society? On the Circulation of Second-hand Goods  
in a Modernizing Town (Antwerp, 18th-19th Centuries)" /Ilja van Damme (University of Antwerp)

## Session 2 中古商品とコピー商品の流通 /The Circulation of Second-hand Goods and Copy Products

- 13:20~14:05 「インド衣料リサイクルの諸形態」 ルーシー・ノリス(ユニバシティ・カレッジ、ロンドン)  
"Recycling Indian Clothing" / Lucy Norris (University College London, UCL)
- 14:05~14:50 「アフリカの消費者、帝国、モノのグローバルな履歴」  
ジェレミー・プレストホルド(カリフォルニア大学サンディエゴ校)  
"African Consumers, Empire, and the Global Lives of Things"  
/Jeremy Prestholdt (University of California, San Diego)
- 15:10~15:55 「東アフリカにおける中古衣料とコピー品の越境交易」 小川 さやか(国立民族学博物館)  
"The Trans-border Trading of Second-hand Clothing and Copy Products in East Africa"  
/Sayaka Ogawa (National Museum of Ethnology)
- 15:55~16:40 **討論** コメント: 和崎 春日(中部大学)  
Discussion /Commentator: Haruka Wazaki (Chubu University)

# 第2日目 The 2nd Day | 2/8 [Wed]

## Session 3 伝統と市場の狭間で /Between the Heritage and the Market The Production and Circulation of Traditional Cloth

- 10:00~10:45 「アフリカのカンガ布にすり込まれるインドのイメージ」 金谷 美和(京都大学、国立民族学博物館)  
"Imprinting Indian Image on African Kanga Cloth"  
/Miwa Kanetani (Kyoto University, National Museum of Ethnology)
- 10:45~11:30 「インドネシアのバティック、モダンファッションか、骨董品か、安価な商品か」 関本 照夫(国立民族学博物館)  
"Indonesian Batik as Modern Fashion, Antiques, and Cheap Commodities"  
/Teruo Sekimoto (National Museum of Ethnology)
- 11:30~12:15 「変身過程のトルコ絨毯—産地での消費と偶然的商品化の諸相」 田村 うらら(総合地球環境学研究所)  
"Turkish Carpets in Motion: The Various Phases of Local Consumption and Incidental Commoditization."  
/Ulara Tamura (Research Institute for Humanity and Nature)
- 12:15~13:00 **討論** コメント: 中谷 文美(岡山大学)  
Discussion/Commentator: Ayami Nakatani (Okayama University)
- 14:00~15:15 **総合討論** 司会:小川 さやか(国立民族学博物館)  
General Discussion /Chair: Sayaka Ogawa (National Museum of Ethnology)
- 15:15~15:30 **閉会挨拶** 関本 照夫(国立民族学博物館)  
Closing /Remarks: Teruo Sekimoto (National Museum of Ethnology)

新しい布製品と古い布製品の対比から、モノの力、モノの消費について議論します。世界には巨大な中古衣料の市場があり、一旦古くて無価値とされたものに別々の価値が生まれます。一部の伝統染織品のように、古くなるにつれ価値を増していく

ものもあります。市場に流れる中古衣料も均質ではなく、値の安さだけが評価されたり、逆に古さ自体が高く評価されたり、またその中間にも、さまざまな種類の中古衣料があります。ブランド品を安価に模倣したコピー商品があり、新品

に見せかける模倣もあれば、古いものを見せかける模倣もあります。こうしたことを研究してきた国内外の人類学者と社会経済史学者とが集い、多様な商品と消費の形を一望に収めるのが、ワークショップの目的です。

## 会場



\* 国立民族学博物館(みなばく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みなばく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

### ●大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車徒歩約15分(展示をご覧になる方は、みなばくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。)  
「公園東口駅」下車徒歩約15分(「公園東口駅」からは自然文化園を通過せずに来館できます。)

### ●バス

(近鉄バス) (阪大本部前行き)  
阪急茨木市駅から約20分・JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分  
(阪急バス) (万博記念公園駅経由千里中央行き)  
阪急茨木市駅から約20分・JR茨木駅から約10分「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分  
万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

### ●タクシー

駐車施設が無い「みなばく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

### ●自動車

\* 「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。